

教育課程論(10月27日)リアクション 教育の社会学的見方について

番号

1 前回のリアクションを読んでの感想

大学祭の意義が色々な意見があっておもしろかった。



1. 儀式的行事
2. 文化的行事
3. 健康安全、体育的行事
4. 遠足・集団宿泊的行事
5. 勤労生産・奉仕的行事

2 学校には、どのような行事があるか。学校の行事や年中行事には、どのような意味や機能があるか。

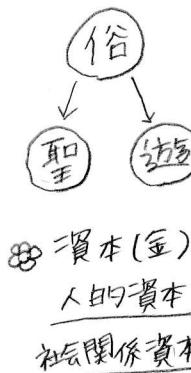
望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養う
力としてよりよい学校生活を築こうとする目的的、実践的な態度を育てる

▶ 遠足・運動会・学芸会・新観・学園祭・平和学習・いじめ撲滅行・IS

3 「社会関係資本」の獲得には、「同類的関係」の他に何が必要か(「教育社会学会参加記(その2)参照」)

△ 異質な関係 (指導者・相談員・ボランティア・教師) 社会関係資本
△ 横糸だけでなく縦糸があることにより何でも強くなる。
△ 家族・学校地域の友人・同じ問題を抱えたもの同士)

4 戦後の社会や教育環境の変容と教育(社会学)の研究のテーマとの関係をプリントとビデオから読み取りなさい。(教育環境の特質—研究方法、内容)



第1期

~1950年代 ★ 再建と石炭立の時代 … 実態調査 ★

- ・ 戦争で荒廃した社会の再建が急ピッチで進められた時代
- ・ 地域の教育・農業・青少年の生活状況について実態を把握し、地域の生活構造や青少年の人格形成面での問題について考察する。

第2期

1960年代 ★ 扩大・発展の時代 … 機能主義 ★

- ・ 学校、家庭、地域が青少年の社会化にどのような影響を与えるか構造機能主義的な枠組みで考察する
- ・ 高等教育の开放性や制度システムを論理的に考察する研究

第3期

1970年代 ★ 構造変容の時代 … 実証主義 ★

- ・ 教育面、経済面で構造変容が顕在化してきた時期
- ・ データを統計的に分析し、現象を類型化し、仮説を検証する研究

第4期

1980年代 ★ 懐疑と言周整の時代 … 脱構築主義 ★

- ・ 教育の自由化、私有化、国際化への諸改革が進められた。
- ・ 潜在的カリキュラムという概念を用いた研究

第5期

1990年代～ ★ 転換と模索の時代 … リアリズム / 新実証主義 ★

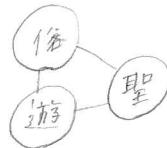
- ・ 教育改革プランが急速に具体化されつつあり、政策研究の新たな展開の期待
- ・ 教育の公共性の再審は、重要な研究課題。
- ・ 第4期の延長で、社会的には新たな対応が期待。

5 パラダイム(paradigm)とは何か。教育言説とは何か。

- ・ 一般的に認められた科学的業績で一時期の間、専門家に対して問いかねるモデルを与えるもの。
- ・ 言語学において、語形変化系列や構文的に置換可能な語の系列を意味する言葉。(クーン K.マーカー)
- ・ 社会学では、形式的範例(formal paradigm)、「分析的範例(analytical paradigm)」の重要性を指す

パラダイム
(Paradigm)

教育言説



教育課程論(10月27日)リアクション 教育の社会学的見方について

番号

1 前回のリアクションを読んでの感想

必須

世界標準が求められる中、日本の位置はどう改善していくべきか。
グローバルに対応していくには、4~7等の能力が重要となってくる。(21世紀型)

- 特別活動
- 1. 学級活動
- 2. 児童活動
- 3. クラブ活動
- 4. 学校行事

2 学校には、どのような行事があるか。学校の行事や年中行事には、どのような

意味や機能があるか。

小学校

- ① 儀式的行事
- ② 文化的行事
- ③ 健康安全・育成的
- ④ 遠足・集会宿泊
- ⑤ 勤労生産・奉仕的

新しい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公私的精神を養い、協力してよい学校生活を樂しくする、自主的、実践的な態度を育てる。

○○
人間性
社会性の
成長

3 「社会関係資本」の獲得には、「同類的関係」の他に何が必要か(「教育社会学会参考記(その2)参照」)

横

指導者・相談者・ボランティアといった「異質な関係」との相補的関係。
(縦の関係に加えて、横の関係)

縦

4 戦後の社会や教育環境の変容と教育(社会学)の研究のテーマとの関係をプリントとビデオから読み取りなさい。(教育環境の特質—研究方法、内容)

~1950年代 単純な再建、確立

混乱した社会から 地域集団の再建確立、社会学の可能性、人格形成、実能調査からの教育の行い方、社会の様子は徹底と教育、どんな問題か?

1960年代 発達・拡大

経済成長と混ぜ合せて考察する。人的資本論、教育計画、教育資本論、構造要素間で経済と教育の相互作用とは?

1970年代 变容

経済社会、教育面でも構造内容が変化、
学内文化の研究、まだ自身の文化を研究 → 学校教育適応、反対か?

モチベーション

登校拒否
4万人

1980年代 懐疑と調整

延長上 自由化の裏側、70年代への対応策、教育の自由化私事化、国際化
教育が社会にどうどういくべきか? 人材育成は?

1990年代~ 変換と模索

教育改革プラン(週刊日、公立中高、18歳)の具体化
批判的視線の後退、新たにリテラシー指向研究の蓄積

問題のたて方
岩久の出し方の
模範

5 パラダイム(paradigm)とは何か。教育言説とは何か。

言語学において、語形変化系列や構文的に置換可能な語の系列を意味する。

社会学では、自覚的、戦略的に用いる形式的に純化された方法的枠組。

記述、分析、解釈に際して用いられる中立的言語概念

→ 相互関係、基礎的命題、基本的前提 および手続きの論理

主張パラダイム

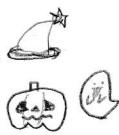
① 機能主義 ② 人的資本論 ③ 方法的実証主義

④ 葛藤理論 ⑤ 解釈的アプローチ

特別活動

- 1 学級活動 2. 児童活動 3. クラブ活動 4. 学校行事

教育課程論(10月27日)リアクション 教育の社会学的見方について



1 前回のリアクションを読んでの感想

大学祭の意義で、地域の人たちとの交流とかかれていたのを見て、地域の方のベースなどもできたらおもしろいなと思いました。

2 学校には、どのような行事があるか。学校の行事や年中行事には、どのような意味や機能があるか。

- 1. 儀式的行事 2. 文化的行事 3. 健康安全・体育的行事 4. 遠足・集会宿泊的行事 5. 勤労生産本位的行事

★ 望ましい人間関係を形成し、集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養い、協力してよりよい学校生活を築こうとする、自主的実践的な態度。

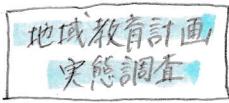
3 「社会関係資本」の獲得には、「同類的関係」の他に何が必要か(「教育社会学会参加記(その2)参照」)

「同類的な関係」と「異質な関係」との、相補的な関係性があり、社会関係資本をえることが可能になります。

4 戦後の社会や教育環境の変容と教育(社会学)の研究のテーマとの関係をプリントとビデオから読み取りなさい。(教育環境の特質—研究方法、内容)

~1950年代

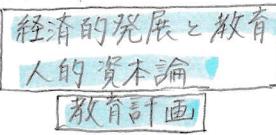
再建
確立
の時代



- ・全国の主要な教育養成関係の大学、学部に教育社会学が開講
- ↳ 教科書が刊行される
- ・1951年には学術誌「教育社会学の展望—教育社会学研究」創刊

1960年代 ～日米安保条約で幕あけ～

拡大・発展の時代



教育計画

- ・高度経済成長と学校教育の急速な拡大
- ・受験制度
- ・学歴が注目されるようになります。

高校生の生徒文化



1970年代

変容の時代

病理・逸脱

非行(暴走族)
校内暴力
対教師暴力
いじめ

公害問題が表面化

- ・石油危機
- ・学園主義の弊害
- ・受験戦争の激化

・学習社会

1980年代

懐疑・調整の時代

学校化社会の意味
自明性の喪失
生活様式・価値観の多様化

1990年代～

転換と模索の時代 リアリズム、

5 パラダイム(paradigm)とは何か。教育言説とは何か。

↳ ある領域の科学者集団を支配し、その成員によって共有されている物の見方、問いか方、解き方などの統体。

ある時代の人々の物の見方や考え方を支配する概念的な枠組み。思考の規範。

教育に関する言説(子どもの個性、教育の多様性、学級の共同性、バジの理解、不登校の克服、いじめの根絶、体罰)